

(2022~2023年度 国際ロータリー・テーマ)



「水戸城大手門」

持続可能な水産業!?

新型コロナ大流行につづきロシアのウクライナ侵攻もあり、国際情勢は混迷を極めているが、それ以前から水産業種に日本の水産業界は難しい状況である。国際的には人口増加、途上国の成長、健康志向や和食ブームによる魚食の普及などにより魚資源の取り合いとなり、価格上昇しいわゆる買負けで日本が輸入しづらい状況となっていた。更にここに来てエネルギー資源高、急激な円安により輸入品は魚種によっては昨年の倍となっているものもある。一方国内の漁獲は、サンマ、サケ、イカをはじめとして多くの魚種がここ数年記録的大不漁となっている。地球温暖化で海水温が上昇し、数年前から北海道でブリやイワシ、サバなどが沢山獲れている。一方サンマなどは本来豊富なプランクトンがあるはずの日本近海に海水温の問題でなかなか近づけず、プランクトンの少ない沖にいるため魚体は細くなってしまっている。更に公海上のため中国や台湾の大型船（日本船約10倍の大きさ）が漁獲し、乱獲も重なっている状況である。サケは各地で稚魚が放流されており、本来必ず川に帰って来るものだが、海水温の問題で死んだり、本来いないはずの魚に食われたりして戻つて来ない。養殖魚を拡大すればいいと考えると、養殖場に入れるため幼魚のうちに大量に漁獲し

てしまう問題や、例えば20ヶの養殖いけす内のマグロは毎日10トン車3台のサバを食べる、などエサの問題も存在する。月900トンのサバを漁獲し、凍結し、輸送し、保存する。サバをそのまま食べた方が地球にやさしいといえるであろう。

さて難しい問題ばかりであるが、まず一つの対策は獲れるものを食べるということである。北海道のブリやイワシは数年かかったが評価があがり、消費が拡大している。戦争が落ち着けば北海道より北のロシアも魅力的であろう。乱獲に関しては、一つは漁業先進国であるノルウェー並みの資源保護、すなわち各漁船ごとの漁獲枠の割り当てを進めることであろう。中国、台湾、韓国、ロシア、米国などとの国際的な枠組みも重要だ。魚種によっては話し合いが進みつつある。欧州などで進んでいる持続可能な漁業へ取組むMSC認証、養殖へ取組むASC認証も少しずつ普及して行くであろう。ちなみに私の会社は両認証を取得済である。エサの問題は魚由来でない飼料の一部実用化、極端なところでは昆虫由来の飼料まで研究している方がいる。いずれにしても水産業界全体で協力して持続可能性を探って行きたい。

川崎 隆一（食品流通）

No. 16 2022・11・15

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 川名 信博 ■幹事 長野 久嗣

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 わたしの夢

米山獎学生 エルデネバット、ルブサンシェレン



私はモンゴルの首都ウランバートルに1996年に生まれました。小学校から高校までは数学と物理学を専門とする学校に通っていました。子供の頃から体が弱かったために、スポーツに参加せずに、ただ数学に熱中していました。そして、その成績としては数学のコンテストではいくつかのメダルも取ったことがあります。しかし、これは現在の自分には意味を持っているかどうか私自身もよくわかりません。なぜならば、高校を卒業してモンゴル国立大学の商学部に入学しても三年生の時に退学し、筑波大学の比較文化学類に転学したからです。なぜ専門を変え、そして母国ではなく、日本に留学しようと決意をしたのであろうと皆様は疑問に思われるかもしれません。

実は、私はモンゴルで大学に入学し、二年経った後に私は作家になりたいと決心しました。大学以前にはほぼ毎日数学や英語を勉強し、文学作品などを読むことがありました。あっても周りの生徒は理系の話ばかりをするので、文学への興味は心の中に隠されていました。子供の頃から聞いていたおとぎ話、小学校と高校時代に読んだ短編小説などわずかな作品数ですが、これらは私の考え方へ大きく影響を与え、文学のその魔法のような魅力に惹かれました。自分もその魔法の技法を学んで、人々に自分の物語を伝えたいという気持ちが大学に入学する以前から本当がありました。その感覚を目覚めさせ、その夢を見てくれたのは日本文学でした。

私はモンゴル国立大学に入学した後に、世界文学作品を読むようになりました。そのころ友人に村上春樹の『ノルウェーの森』を勧められ、とても感動しました。『ノルウェーの森』を読んだあと書店で日本の小説を探して、初めて買った小説は夏目漱石の『こころ』でした。そのときに、小説は「私」という一人称の視点から展開し、最後に「先生」の手紙で終わることに驚

きました。小説にはそんな方法もあるんだと思って、日本のほかの小説はどうなのだろうと調べるようになりました。私は図書館に行くようになり、そこでの日本文学作品をモンゴル語もしくは英語で読みました。

そうした二年間の後に、どうしても作家になりたくて、モンゴルで一年半日本語を勉強し、2019年に筑波大学の比較文化学類に入学しました。日本へ留学するにあたり二つの理由があります。

第一に、もちろん作家になりたいので、新たなものの見方、経験、知識を得るために外国に行って挑戦してみたいと思ったからです。

第二に、日本文学に憧れた理由もありますが、書店と図書館で日本の小説を探しているうちに西洋の書物は東洋の書物より多いことに気付きました。そして、大半の本は英語あるいはロシア語から翻訳されているという印象を受けました。そのために、私は日本に日本語で学んだうえで、日本だけではなく東洋の思想、歴史、文学、哲学などの書物を理解し、国へ帰ったあとにいまだにそれらの中で翻訳されていない重要な本を伝えようと考えるようになりました。

私の性格は内向的で人と話すのが苦手です。だからこそ、作家になりたかったかもしれません。人に直接に伝えることができない自分の世界観を伝えるために。それは一見わがままであると思われるかもしれません。しかし、いつか私が書いた作品が、生まれてよかったですという気持ちを誰かに持たせることができたら、それでよいと思います。

また、私が翻訳して伝える本で世界に平和をもたらすことができなくても、たとえ日本とモンゴルの一人の読者であっても、その人たちが、相手が異文化を持っていても同じ人間であると理解させられればそれでよいと思います。

最後に自分の好きなバンドであるブルーハーツの「青空」という歌の言葉で卓話を終わりにさせていただきたいです。

「生まれたところや皮膚や目の色で

一体この僕の何がわかるというのだろう
以上、ありがとうございました。

岡本 圭司会員……財団の友献金
 (第3回) \$ 100 14,800円 (累計 \$ 300)
 木村 崇会員…財団の友献金
 (第1回) \$ 100 14,800円 (累計 \$ 100)

この計	8 件	251,600円
-----	-----	----------

ところ オーストラリア・メルボルン
 登録料 会員又は同伴者 (31歳以上)
 2022年12月15日まで \$ 475
 2023年3月31日まで \$ 575
 2023年5月31日 \$ 675
 * 登録方法についてはマイロータリーよりオンライン登録となります。

◇ 米山B O X

宮崎 雅彦会員……米山功労者献金
 (第2回) 10,000円 (累計 220,000円)
 岡本 圭司会員……準米山功労者献金
 (第3回) 10,000円 (累計 30,000円)

この計	2 件	20,000円
-----	-----	---------

◇ 幹事報告

長野(久)幹事

1. ロータリー情報委員会主催の新会員オリエンテーションが開催されます。関係会員の方々ご出席ください。

と き 11月22日(火) 11:30
ところ 例会場 (ホテルテラスザガーデン水戸)

2. 11月のロータリーレートは、1ドル 148円です。ロータリー財団月間ですのでご協力お願いいたします。

3. 2022~2023年度指名委員会が開催されます。関係会員の方々ご出席ください。
と き 11月29日(火) 11:30
ところ 例会場 (ホテルテラスザガーデン水戸)
議 題 1) 2023~2024年度役員理事について
2) その他

4. 歴代会長会が開催されます。関係会員の方々ご出席ください。
と き 11月29日(火) 例会終了後
ところ 例会場 (ホテルテラスザガーデン水戸)
議 題 1) 2023~2024年度役員理事報告
2) その他

5. 国際ロータリーメルボルン大会のご案内が来ております。
と き 2023年5月27日(土)~31日(水)



週報担当 土子 仁志 委員長

例 会 予 告

11月29日(火)
卓話「県政の報告」
茨城県知事 大井川和彦 氏

12月6日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「一中央銀行員の成り立ち」
上野 淳 会員

12月13日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「私の生き立ちと駿ビルの仕事」
本多 隆之 会員

..... 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。